

《 コラム 》 Vol.27

展示会 東京インターナショナル ギフト・ショー 2023 春

2月15日～17日に東京ビッグサイトで開催されましたギフト・ショーに出展しました。

出展社数は1,476社。

他の展示会も同時開催され、出展社数合計はなんと、2,774社！

大規模な展示会でした。

来場者数は以下の通り。

( )内は他の展示会も含めての合計来場者数。

2月15日 54,186人 (82,063人)

2月16日 51,909人 (79,842人)

2月17日 43,749人 (68,063人)

3日間合計 149,844人 (229,968人)

とても多かったように思います。

初日は特に多く、展示会に入場するだけでも1時間待ちだったそうです。(まじか！)

展示会の入場で1時間待ちなんて、聞いたことがありません。

私だったら入場せずに帰っちゃいます。(たぶん)

でも来場者の皆さんは大人、そこはじっと我慢の[大五郎](#)…。

(「大五郎は子供じゃねーか！」突っ込みありがとうございます。昭和ネタです。)

今回の展示会ではコロナ禍が落ち着いてきたせいか、海外からの来場者が目立ちました。

韓国からの企業様とも4件、名刺交換させて頂きました。

業種的にはネイルやコスメ関係みたいです。

もしかしてノビサックは韓国で大ヒットし、日本へ逆輸入！

なんてことが起こるかもしれません。

これぞ、「捕らぬ狸の皮算用」・・・(とても好きな言葉です)。

ちょっと話しはそれです。(不思議な偶然のお話です。)

展示会に「奥行きが小さくなる収納棚」を密かに展示しておりました。

この収納棚、現在特許申請中です。

しかし展示会の少し前に、特許庁から「拒絶理由通知書」が届きました。

「そんなんじゃ、特許取れませんよ～」という審査官からのお達しです。  
特許庁の審査官、ちゃんとお仕事をされております。  
(たまには手を抜いて頂きたい・・・)

この「拒絶理由通知書」にたいして、こちらから「意見書」を提出しなければ特許が取れません。

ここは一つプロ（弁理士）の力を借りたいところです。

あまり聞きなれないかもしれませんが、弁理士は特許や商標等の知的財産権を取り扱うプロです。

展示会が終わったら、お世話になっている弁理士さんに連絡しようと思っておりました。

展示会の2日目だったのでしょうか、一人の来場者の方から声が掛かります。

「あれっ？高村さん？」

「先生ーっ！！！」、思わず叫んでしまいました。

その方、なんと連絡しようと思っていた弁理士さんでした！

・・・なんという偶然でしょう・・・。

弊社が出展していることを、その弁理士さんは知りませんでした。

たまたま来場してみた展示会に、「ノビサック」が展示されていたのでビックリしたとの事。

きっとこれは神様のお導きですね。(神様、ありがとうございます。)

当然その弁理士さんにはアポイントメント取得済みです。

特許が取れるかどうか分かりませんが、この収納棚、現在弊社のスリッパ入れとして活躍しています。

ご興味がある方は是非弊社にお茶でも飲みに来てください。

弊社のお茶は、たまにビール味に感じるがあります・・・ご注意を。

ちょっと話しがそれてしまいましたので、今回はこの辺で。